富山市立図書館 こども版 としょかんだより 2023年 10月号 No.457

# わくわく | 10月号 | 本では | 本



### E『 わたしのかみひこうき 』

余麗瓊/文 石川えりこ/絵 唐亜明/訳 ひだまり舎 みさは、友だちと紙ひこうきをとばすきょうそうをすることにしました。 さは、お兄ちゃんの引き出しにあった紙で、こっそりひこうきをつくりま

みさは、お兄ちゃんの引き出しにあった紙で、こっそりひこうきをつくります。でもそれは、お兄ちゃんが友だちのたんじょうびにあげる絵をかいた大事な紙だったのです。

## K949 『 月のボールであそぼうよ パンダとリスのはなし 』

ものがたり

エド・フランク/作 テー・チョンキン/絵 鵜木桂/訳 徳間書店 ある $\frac{1}{10}$ 、パンダはリスに「月のボールであそんだらきっと $\frac{1}{10}$ しいよ」と言いました。リスは「とってきてあげる」と言って、一番 $\frac{1}{10}$ にかけあがっていきました。けれども、どれだけうでをのばしても月に $\frac{1}{10}$ はとどきません。そこで 2 ひきは、 $\frac{1}{10}$ ではしごを $\frac{1}{10}$ でなって木に立てかけます。



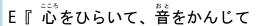
ものがたり

えほん

### K913 『 どんなイチゴも、みんなかわいい 』

葦原かも/作 中田いくみ/絵 童心社

ほんとうは発表会でミミズクの役がやりたいアヤ。アヤはフクロウやミミズクが大好きなのです。でも、首立ちたくないアヤは立候補する勇気がありません。そんなある日、なんとなく茸に入れたジュズダマの実が取れなくなってしまいました。その日から、アヤには次々といいことが起こります。役決めの日、アヤは思い切ってミミズクの役に立候補しました。



ちしきのほん

すのきこえない打楽器奏者エヴェリン・グレニー 』 シャノン・ストッカー/文 デヴォン・ホルズワース/絵 中野怜奈/訳 光村教育図書

音楽が大すきなエヴェリンは、10歳の時に耳が聞こえづらくなりました。医者は音楽をつづけられないだろうと言います。でも、エヴェリンは、耳以外の全身で音を感じ、自分らしく自由に楽器をえんそうします。



としょかんのまどぐちには、くみたてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。 ホームページもみてね!〈編集・発行〉 富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200 富山市立図書館 こども版 としょかんだより 2023 年 10 月号 No.457

# わくわく

10月号





4 5 6 年





K913 『 猫丸神社のひみつ 』

西村友里/作 ゆーちみえこ/絵 国土社 幹人の家は、街のはしにある猫丸神社です。ある日、幹人は総合の授業で、猫丸神社の歴史を調べることになりました。けれども、神主である幹人のじいちゃんも、図書館のボランティアさんも、だれも猫丸神社の歴史を知りません。幹人は、じいちゃんの手伝いをしながら、調査を続けます。すると、奥宮の板かべに、古い文字と不思議な絵が書かれていることを発見しました。

## K933 『 図書館がくれた宝物 』

ケイト・アルバス/作 櫛田理絵/訳 徳間書店 イギリスで暮らすピアース家の三人きょうだいは、親代わりのおばあちゃんを亡くしたばかりでした。三人は、自分たちのことを心から愛してくれる大人に、親代わりになってもらいたいと考えます。けれども、イギリスは戦争中で、簡単には理想の大人に出会えません。それでも三人は、新しい家族が見つかる可能性を信じ、田舎に疎開することを決めました。疎開先の家でつらい思いをする三人は、学校の近くにある図書館で、一人の司書と出会います。





K374 『 給 食が教えてくれたこと

「最高の献立」を作る、ぼくは学校栄養士』

物語

松丸奨/著 くもん出版

松丸さんは、学校栄養士です。学校栄養士は、みなさんが学校で食べる給食の献立を考えることが仕事です。食べることの楽しさや、大切さを伝える「食育」の授業もしています。とても楽しそうな仕事ですが、実は献立作りにはたくさんのルールがあって、すべて守らなければなりません。松丸さんは、決められたルールの中で最高においしい給食を作ろうと、いろんなことにチャレンジしました。

図書館のまどぐちには、くみたてると本になる「わくわく本だな」もあるよ。 ホームページもみてね!〈編集・発行〉 富山市立図書館 富山市西町5番1号 電話 076-461-3200

ちしきの本